

平成28年調査結果の概要

● 出生数は減少

出生数は44,033人で前年より1,202人減少し、人口千対の率は8.7（前年9.0）となった。

合計特殊出生率は1.50で、前年の1.52を0.02下回った。

● 死亡数は増加

死亡数は51,006人で、前年の50,259人より747人増加し、死亡率（人口千対）は10.1（前年9.9）であった。

死因順位の1位は悪性新生物、2位は心疾患、3位は肺炎、4位は脳血管疾患だった。

死亡数に占める割合は、悪性新生物30.4%、心疾患11.3%、肺炎10.1%で、以下脳血管疾患7.5%、老衰4.8%と続いている。

● 自然増減数は減少

自然増減数（出生数から死亡数を減じた数）は-6,973人で、前年の-5,024人より1,949人減少し、自然増減率は-1.4で、前年の-1.0を0.4下回った。

● 死産数は減少

死産数は1,018胎で、前年の1,164胎より146胎減少し、死産率[出産（出生＋死産）千対]は22.6で、前年の25.1を2.5下回った。

● 婚姻件数は減少

婚姻件数は26,567件で、前年の27,566件より999件減少し、婚姻率（人口千対）は5.3で、前年の5.5を0.2下回った。

● 離婚件数は減少

離婚件数は9,772件で、前年の10,063件より291件減少し、離婚率は1.93で、前年の1.99を0.06下回った。